

(1)	九月行事	(西尾嘉美)
(2)	西宮の歳時記⑤	
(3)	同 右	
(4)	同 右	
(5)	深江文化村「阪神間モダニズムの一翼」(下)	(二宮健)
(6)	同 右	
(7)	同 右・夫婦で入会のごよこび(佐藤義信・英子)	
(8)	同 右・「阪神米穀」	

九月行事

① 観月祭 九月十七日(火) 十八時〜

② 月見の宴 九月十七日(火) 十九時〜

九月の行事として、西宮神社で斎行される観月祭、そしてその後にお食事をお楽しみいただく月見の宴を開催致します。

なお、本年は本殿が御屋根の葺き替え中のため、祈禱殿にて斎行致します。席に限りがあるため、観月祭へのご参列のみをご希望の方も、事前に当会事務局までお申し込み下さい。

① 観月祭

一、日 時 九月十七日(火) 十八時〜

一、受 付 西宮神社社会館ロビー 十七時四十五分までに

お越しください。

一、会 場 西宮神社 祈禱殿
一、舞 楽 原笙会

演目…柳花苑、陵王

② 月見の宴

一、日 時 九月十七日(火) 十九時〜

一、会 場 西宮神社社会館

一、食 事 お月見特別料理(東京竹葉亭)

※清興はなく、お食事のみとなります。

一、会 費 一万二千円

一、申 込 同封の葉書に必要事項をご記入の上、投函して

下さい。

一、振込先 同封のチラシに記載。

一、定 員 六十名

一、申込締切 九月六日(金) 必着

一、問合わせ 西宮文化協会事務局

電話 0798-333-0321



私は、滝廉太郎の「荒城の月」で知られる大分県竹田市の出身です。三和銀行員の頃は転勤族で、大阪・東京・京都・神戸を経験いたしました。西宮神社には、西宮市に在住した昭和五十三年以来四十六年間大変お世話になっております。

平成二十年十月四日、宮水の日、娘の結婚式を挙げさせていただきました。参拝のみなさんも祝ってくださいました。ご利益があり、娘家族は現在東京で家族そろって充実した毎日です。初詣はもちろん、毎月夫婦で参拝を行っています。まさに「西宮神社様は、わが家唯一の神様」で、日頃のご加護に深く感謝いたしております。

知的好奇心を持って、西宮の文化を学びたいと思います。知ることは楽しくて、感動・感激を受けて、人生を幸せにします。筋肉の多い人は、長生きすると言われています。心の筋肉は、感動・感激等の刺激です。心の筋肉をつけることは、健康増進や老化防止に役立つと言われています。

「西宮の文化への関わりを深め、その発展に寄与したい」この気持ちを胸に、歴史ある西宮の文化に深く関わり、学び知ったことは、心の筋肉となります。現在の、実生活の中に活かしたいと思います！

そして、夫婦仲良く、円満に「健康百寿」をめざします。みなさま、どうぞよろしくお願い申し上げます。

●八月行事 文化講演会 ～参加申込み受付中～

「戦時下の西宮地域―航空機との関わりを中心に―」

・八月十一日(日) 十時～十一時半

午前中の開催です。暑い最中ですが、お誘いあわせの上どうぞご参加下さい。

予 告

十月行事 文化講演会

日時 (仮) 十月十五日(火) 十三時半～

講師 三木市立みき歴史資料館

学芸員 金松 誠 氏

演題 「戦国期の西宮」(仮)

*詳細は次号にてご案内致します。

えべっさん のお米

阪神米穀株式会社

西宮文化協会 会報 第六七七号

発行日 令和六年八月一日

発行者 西宮文化協会 会長 吉井良昭

〒六六二一〇九九四 西宮市社家町一の十七 西宮神社内

電話 0798・333・0321

FAX 0798・333・5355

E-mail: koho@nishinomiyaebisu.com

印刷所

株式会社旭プリント